

癖に従ってクンカ
ボレガート描いた♡

マスター
奉仕してやる
寝室に來い

なっなあほんとに
やらないや
駄目か？

駄目だ
これは必須だ

マスターくん



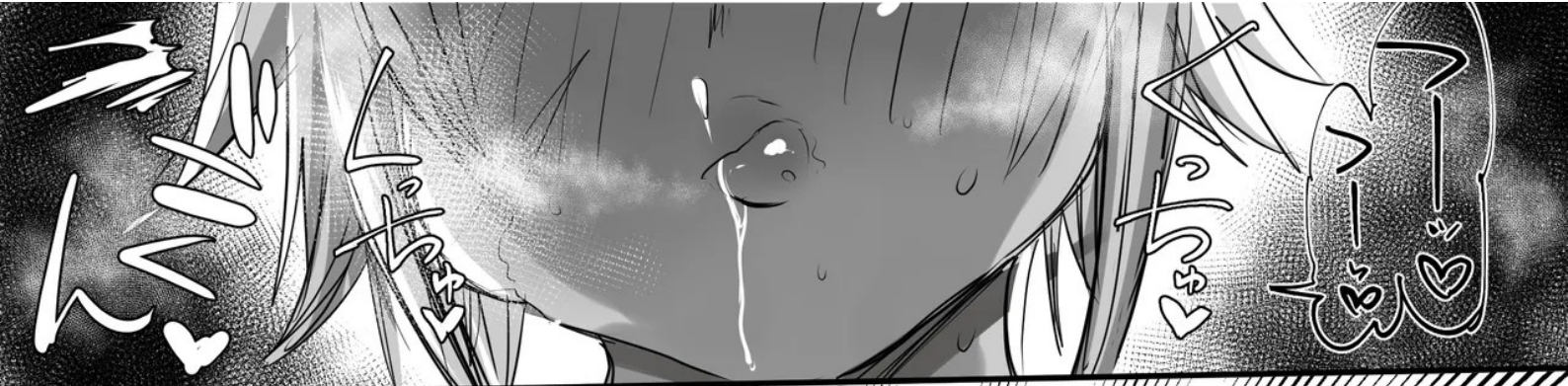


ふっ…っ♡♡♡♡
やはりマスターのっ♡♡♡♡
エロチンポ危険すぎるっ♡♡♡♡

処理しないと
他の女が
発情してしまう♡

全部だせっ♡♡♡♡





ぷっはあ♡♡♡

駄目だマスター♡
ご主人様えっち
ザーメン栄養価が
高すぎて…っ♡

二桁くらい
赤ちゃん作りたく
なってしまう♡

これを蓄えたまま
外出なんてしたら
見知らぬ淑女たちが
マスターにどスケベ
求愛してしまう♡♡♡

や、やはり私が…っ♡
金玉のなっ中身…っ
すいっ♡吸出しっ♡
吸いださないっ



わっ、悪いがマ○コ
奉仕は無しだ♡♡♡

こっ♡こんなかつこい
チンポとえっちしてしまったら
ボディーガードの役職を
投げ出してご主人様専用
交尾穴に永久就職してしまうに
決まっているからなっ♡♡♡



エロチンポ
うつまあ…♡

がつつき不細工
フェラ顔で
マスターを
萎えさせない様に
しないと♡♡♡



だ、駄目だあ♡
マスターちゃんぽ
どうしても
不細工顔で
がっついて
しまううう♡♡♡



濃厚ザーメン♡
脳みそ
蕩けるっ♡♡♡

んーうーうー♡
んーうーうー♡

あるところに
立派な男性器を持つ
貴族の坊ちゃま
がいました

そこで

この家に仕える
歴戦の屈強な
肉体を持つ
ボディガードに
坊ちゃまとの
子を作ることが
命じました



血筋を残すため
跡継ぎをつくるのを
義務付けられていました

しかし普通の女性では
その大きなマラと
交尾するのも難しい



彼女は：

僕がもの心ついたところから
ボディガードだった

はじめまして
坊ちやま

君の父上から
ボディガードを
任された者だ

命に代えても
君を守ると誓おう

こんな傷
名誉の負傷だ

君が無事で
本当によかった

いつも強く気高く：

彼女はいつも
僕の憧れ、誇りだった

そんな彼女が…
そんな…っ

まっっ♡まさか
こんな筋肉だるまな
私が夜伽の役に
選ばれてしまうとはな…♡♡

だっ♡大丈夫だ♡
体が頑丈なのが
取り柄だからな♡

坊ちやまの世継ぎを
つくる任務…♡
絶対に遂行すると
約束しよう…♡



ああ…だが…
もし私の戦う為の
この傷ありの体では
興奮するのが
難しかったらすまない…

可能な限り
興奮できるようには
善処しよう…



大好き!! 大好き!!
大好き!!

かっこいい君がっ♡
好きだった♡♡♡

初めて会った
あの日からっ♡
ずっと♡♡♡

あああ♡♡♡
腰止まんない♡♡

でも
僕のこと守って
傷つくのだけは
嫌だった!!

だから
今日から
ボディガード
辞めて僕のお嫁さん
になって♡♡♡

政略結婚とかで
君以外と
結婚させられなくて
本当良かった!!



